



RI 会長テーマ

2014~2015 年度
大船渡西ロータリークラブ会報

七福人

会長 上野 哲

副会長 錦山 功

幹事 休石 正基



会長テーマ

ノーマライゼーションの
推進を

．．． 例会記録 ．．．

10月第1週例会 2014年10月2日(木)

ソング : 君が代 ボックス : 27,000円 (報告者 木下彰則会員)
お客様紹介 : 県立気仙光陵支援学校校長 杉本則子様 進路担当教諭 斎藤道幸様
本日出席率 : 60.00% 前回修正後95.56% (メキャップ 17名) (報告者 新沼福三会員)

★ 会長の時間 上野 哲会長



気仙光陵支援学校 校長の杉本先生、そして高等部教諭の進路指導担当の齋藤先生、ご来訪、会員一同心より歓迎申し上げます。

会員の皆様ご承知の通り、光陵支援学校は小学生から高等部までの、障がいのある児童・生徒を教育し、社会に適応できるよう、育成する学校でございます。障がい者教育に携わり、日々ご尽力なされております先生に、心より敬意を表し感謝申し上げます。

濱守前復興委員長(現ガバナーノミニー)は、気仙光陵支援学校とは長年に渡りご縁があり、震災の支援にも積極的に取り組んでまいりました。

ロータリーからプレハブ倉庫設置やプールの補修などがその1例です。

今回も、濱守ガバナーノミニーから、学校の要請に対応するようにとのことと、訪問して話の内容をうかがい、それならばうちのクラブの例会で、お話をされたらいかがでしょうかと、今回の運びとなりました。現在、気仙光陵支援学校ですが、旧名は気仙養護学校でした。

次男が小学部の5年生から高等部卒業までたいへん々お世話になったところでもあります。そんな関係で、私は、気仙養護学校のPTAの副会長2年、会長を4年しておりました。

平成2年4月から6年間24年ぐらい前だと思います。当時の様々な思いがよみがえってきます。

以前までは、盛岡や花巻など、遠くの地域に就学しなければなりません。小学1年から、遠く親元を離れ、寄宿舎生活をしなければならぬ状態でした。「気仙・沿岸地区」に養護学校をと、多くの関係者・関係機関が必死に誘致活動をおこないました。なかなか進展しない状態が続きましたが、そうしているうちに、

現在の地域に県立の福祉施設・総合運動公園・スポーツ施設等の「福祉の里」構想が浮上して、その一環として気仙養護学校が建設され、3年後には高等部も併設されました。

この学校ができたおかげで、障がいのある子供達が就学でき、教育を受けられるようになりました。(寮生活をしている子供もおります) 元中村知事はじめ多くの市民のご理解とご協力に、感謝を申しあげます。

創立時から校長室に「温故知新」の論語が額に入れて掲げてあります。

皆様もご存じのように、誰もが知る有名な論語であります。「故ふるきを温たずねて新しきを知る」意味は読んだそのままです。これを贈呈したのが、現役時の、岩手県知事 中村直氏でございます。

この論語には続きがございます、「温故知新」以て師となるべし 以て師となるべし、

元中村知事がこの論語をもって、師となる先生方に伝えたいことは何か？察して知るべし、でございます。

知事退任後も「岩手県福祉協議会」の会長として福祉の向上に尽力なされました。

皆様ご承知のとおり、大船渡にも身内、ご親戚方もおられ、たいへんご縁のある方でもございます

思い出に残る話しを一つ述べます。高等部約 50 名が「気仙養護学校権現舞」という余暇活動をしておりました。発端は小さい権現様のかしら 1 個の寄贈がら始まり、PTA のバザー益金・学校の高校活性化事業補助金の活用・地域の高齢者男性 3 人は権現舞の指導・女性 3 人は衣装の製作。先生・生徒・地域の方・PTA が一体となり、協力しあって、できあがりました。私は慰労会で、権現様は「菩薩様」が化身して人々を救う権権となり、無病息災の厄払いをしてくれる神様であり、生徒達がお囃子に乗って舞う姿は、菩薩様の化身の舞です。舞の指導、衣装の製作に携わった地域のご老人と共に、喜びを分かち合いました。

「気仙養護学校権現舞」は運動会・学習発表会・地域敬老会慰問・1000 人規模の福祉の県大会、等々各イベントに出て披露しておりました。権現舞の活動が、地域の方々のみならず、多くの人々を感動させ、理解されることとなり嬉しく思いました。「ノーマライゼーションの推進を」ご理解下さい。老・若・男・女・障がい者・健常者、全ての人々が差別なく、個性を尊重しあい、共存共栄共助 が 当たり前、ノーマルな社会の構築のために、活動して行きましょう

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

1 ガバナー事務所より

イ 2016 年規定審議会の立法案提出についての案内が届いています。
地区への提出締切 10 月 27 日

ロ 10 月のロータリーレート 1 ドル 106 円との連絡がありました。

ハ 地区補助金使用のプログラム報告書の提出要請が届いています。

2 大阪鶴見ロータリークラブより 会長・幹事宛に創立 30 周年記念式典の招待状が届いています。

日時 11 月 1 日 (土) 午後 4 時～ 場所 太閤園 (たいこうえん) 締切り 10 月 10 日

◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆

★ 新沼福三野球部マネージャ

明日は、東北大会親睦野球の前夜祭です。18 時開会となっておりますが、開会前に東高校太鼓部の演奏がありますので、17 時 40 分頃までにおいで頂きます様お願い致します。

★ 菅野富久子前年度幹事

前年度の報告書が完成し、本日配布の「友誌」と共にお配りしておりますので、あとでゆっくりご覧になって下さい。

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆
フリーアワー : 県立気仙光陵支援学校校長 講話

★ 気仙光陵支援学校 校長 杉本則子様 「学校の概要説明とお礼」



東日本大震災では、大船渡西ロータリークラブ様には、コンテナ4台とプールの屋根が壊れた際、修理等をしていただきました。おかげさまで現在、非常時の備蓄やプールを使い、児童生徒は元気に勉強に励んでおりますことに感謝申し上げます。また、本日はご多用の中、気仙光陵支援学校につきましてお話できる貴重な機会をいただき有り難うございます。

気仙光陵支援学校は、会長さんの話にありましたが、気仙養護学校から校名が変わりました。

気仙光陵支援学校は、立根町の福祉の里側の小高い所にあります。小学生から、中、高等部まで106人の児童生徒が学んでいます。その中でも高等部の生徒は58名と多くを占めています。出身地区は、大船渡市が66名、続いて陸前高田市が29名、住田、釜石、遠野、一関、大槌など広い地区から集まっています。気仙光陵支援学校は知的障がい、肢体不自由がある児童生徒の学校で、岩手県に14校の特別支援学校がありますが、沿岸南部には本校の一枚のみです。本校は社会で生活をしていくための基礎となる力や働く力を育てる教育活動をしており、会長さんからお話がありましたノーマライゼーションという点からも、ぜひ地域で明日を担う人材として働いてほしいと私は願っております。障がいはあっても、子どもたちは強みをもっています。飽きずにやる集中力、細かいことの手先が器用、明るく素直である等、力を発揮することができます。このあと斎藤の方から働く様子等、紹介があると思います。よろしくお願いたします。

★ 気仙光陵支援学校 進路指導主事 斎藤道幸様 「現場実習と雇用のお願い」



今日は、ロータリークラブの皆様、生徒の現場実習と雇用のお願いをしにきました。突然ですが、昨年度の気仙光陵支援学校の卒業生の一般企業への就労者を紹介します。さいとう製菓さんに女子の卒業生がお世話になっています。かもめの玉子の製造をさせていただいています。他に、マイヤ(男)さん、アマタケ(女)さん、他市内2事業所に2名の男子が様々な支援をいただきながら就労させていただいています。卒業生は、休まず、元気に、支援をいただきながらも一般従業員と同じ

業務内容で働いています。支援学校の生徒が、なぜ就労できたのか？また、なぜ辞めないのか？というように考えられることと思います。本校では、働く力や生活する力、社会性を身につけるために、「作業学習」と「現場実習」を一人一人の実態にあわせて行っています。この2つは、本校の学習の中心となっています。一つ目の柱、「作業学習」について説明します。木工、陶芸、手芸、調理、農耕の5つの作業班で、1～3年生の縦割り編成(10～15人)で、職業生活や社会生活に必要な基礎的な知識、技能、態度を身につけることをねらい、月から木曜の10:00～12:30で行っています。もう一つの柱、「現場実習」について説明します。2週間の実習が年に2回あります。生徒にとっては、定期考査のようなもので、緊張感をもってやっています。実習先から評価を受け、一般企業で就労できるか、福祉的就労が望ましいのかの評価を受けることになります。2つの柱の他にも、体力をつけるための「朝のトレーニング」や興味関心を広げ問題解決の力を培うための「生活単元学習」、社会スキルの向上を目指す「産業社会と人間」というカリキュラムなどがあります。本校は、生徒の働くための力を育てようとしています。



最後に、生徒は、決してできないのではありません。他の人たちよりも覚えることに時間がかかるだけなのです。ちょっとした支援、できる環境を整えてあげるとできます。そのためにも、複数回の現場実習が必要になります。

経験を積むために現場実習をさせていただき事業所を探しています。

気仙光陵支援学校の生徒は仕事に飢えています。ロータリークラブの皆さん、気仙光陵支援学校の生徒の働きたいを応援してください。